

運用報告書(全体版)

第 20 期

(決算日：2017年6月5日)

SBIインド & ベトナム株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「SBIインド&ベトナム株ファンド」は、2017年6月5日に第20期決算を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

〒106-6017 東京都港区六本木 1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、
レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiam.co.jp/>

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信託期間とクローズド期間	原則として無期限(クローズド期間はありません)	
運 用 方 針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「SBIAM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券(以下「マザーファンド」といいます。)を主要投資対象とします。	
	ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	ｽﾀｲﾄﾞ・ﾊﾞﾝｸ・ｵﾌﾞ・ｲﾝﾃﾞｨｱﾝ株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンド(ベビーフンド)	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
	ｽﾀｲﾄﾞ・ﾊﾞﾝｸ・ｵﾌﾞ・ｲﾝﾃﾞｨｱﾝ株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、基準価額水準及び市場動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等、委託者の判断により収益分配を行わないこともあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入 比率	債券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
16期(2015年6月4日)	8,824	0	△ 1.2	82.7	11.9	10,390
17期(2015年12月4日)	8,584	0	△ 2.7	93.1	—	9,203
18期(2016年6月6日)	7,901	0	△ 8.0	93.0	—	8,317
19期(2016年12月5日)	8,336	0	5.5	95.7	—	8,608
20期(2017年6月5日)	9,887	0	18.6	94.6	—	9,799

(注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 基準価額の騰落率は分配金込み。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2016年12月5日	8,336	—	95.7
12月末	8,333	△ 0.0	95.5
2017年1月末	8,671	4.0	95.9
2月末	8,957	7.4	95.7
3月末	9,485	13.8	96.1
4月末	9,685	16.2	95.5
5月末	9,701	16.4	95.8
(期末)			
2017年6月5日	9,887	18.6	94.6

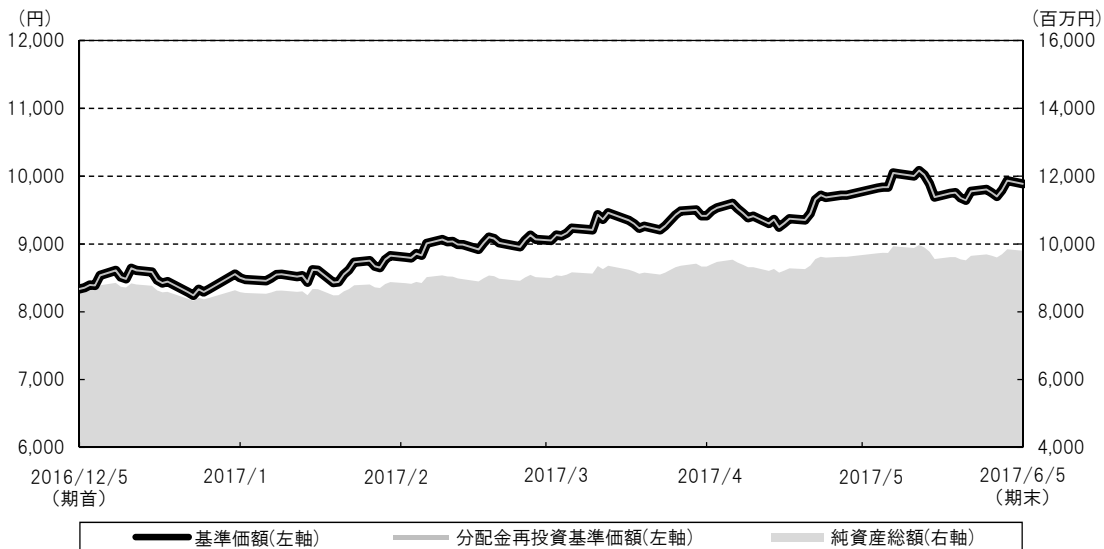
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2016年12月6日から2017年6月5日まで）

○基準価額等の推移



期 首：8,336 円
 期 末：9,887 円（既払分配金（税込み）：0 円）
 騰 落 率：18.6%（分配金再投資ベース）

- (注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、特定のベンチマーク及び参考指数等は採用していません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したとみなして計算し、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、期首（2016年12月5日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場及びベトナム株式市場の上昇に加えて、通貨インドルピーが対円で上昇したことなどを受け、大幅に上昇しました。期初は、高額紙幣廃止の混乱に伴う景気の悪化懸念などにより、インド市場が一進一退で推移したことから、2016年12月27日に当期の最安値である8,243円を付けました。しかし、年明け以降は、高額紙幣廃止による景気への悪影響は一時的なものに留まるとの見方が強まったことに加え、インドの州議会選挙でモディ首相率いる与党が大勝したことから、構造改革の進展に関して安心感が広がりました。また、7月に予定されている物品・サービス税(GST)の導入期待により、国内外からの堅調な資本流入が続いたため、インド市場は上昇基調で推移し、過去最高値の更新が続きました。ベトナム市場も比較的堅調な経済指標が好感され、外国人投資家からの資本流入が続いたことから、年初来高値の更新が続きました。こうしたインド・ベトナム両市場の上昇などを受け、当ファンドの基準価額は、2017年5月16日に当期の最高値である10,082円を付けました。その後は外国為替市場で円高・ルピー安が進んだこともあり、当期末の基準価額は9,887円となったものの、期を通じてみると+18.6%の上昇となりました。

○投資環境

○インド株式市場

(12月)

- ・米国のトランプ政権による政策への警戒感や、政府による高額紙幣廃止に伴う影響が嫌気され、下落して取引を終えました。

(2017年1月)

- ・高額紙幣廃止の影響は限定的との見方が強まったことから、買戻しが優勢となり、反発基調となりました。

(2月)

- ・外国人投資家が買い越しに転じるなど、海外からの資本流入により、堅調に推移しました。

(3月)

- ・州議会選挙の与党圧勝が好感され、引き続き堅調な資本流入が続いたことから、上昇基調を維持しました。

(4月)

- ・地政学リスクの高まりを懸念して反落したものの、リスク後退後は反発し、結局上昇して取引を終えました。

(5月)

- ・2017年7月からの物品・サービス税 (GST) の導入に向けて税率が決定されたことを好感し、過去最高値の更新が続きました。

○ベトナム株式市場

(12月)

- ・米国のトランプ政権による政策への警戒感や、利益確定売りが優勢になったことなどから軟調に推移し、3カ月続落となりました。

(2017年1月)

- ・堅調な経済指標や投資家心理の改善を背景に、反発して取引を終えました。

(2月)

- ・市場の先行きに関して強気な見方が継続したことに加え、外国人投資家からの資本流入により、堅調に推移しました。

(3月)

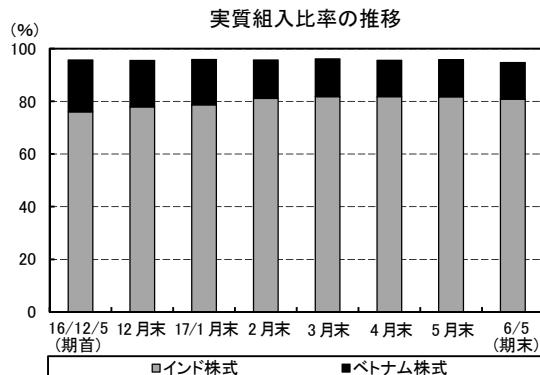
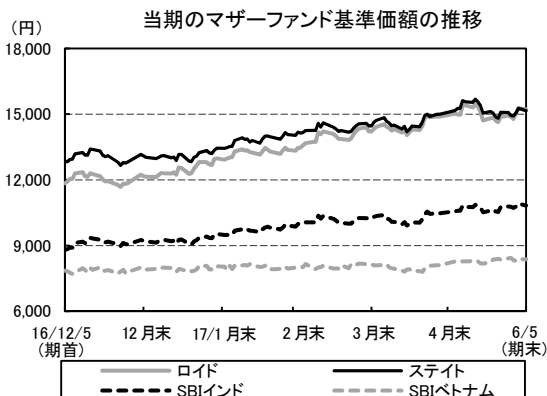
- ・アジア域内からの資金流出懸念が和らぎ、外国人投資家が引き続き買い越したことから、堅調な展開となりました。

(4月)

- ・北朝鮮情勢を巡る地政学リスクの高まりなどが懸念され、国内投資家を中心に利益確定売りが優勢となり、軟調な展開となりました。

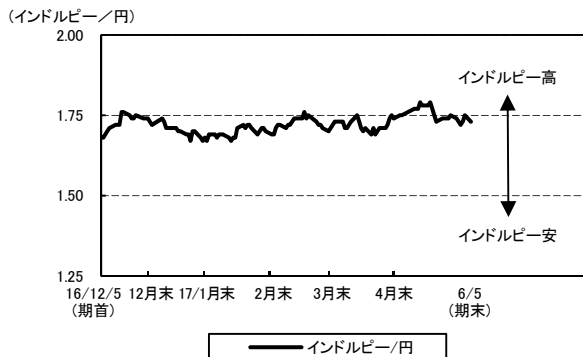
(5月)

- ・経済指標の改善により経済成長加速への期待感が高まり、上昇基調で推移する展開となりました。

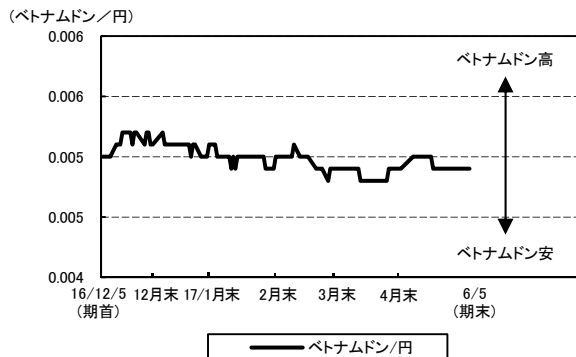


※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

当期の為替(インドルピー/円)の推移



当期の為替(ベトナムドン/円)の推移

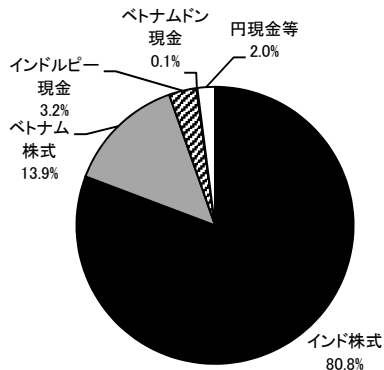


当期末の為替

	レート(円)	前期比(%)
インドルピー/円	1.73	2.98
ベトナムドン/円	0.0049	-2.00

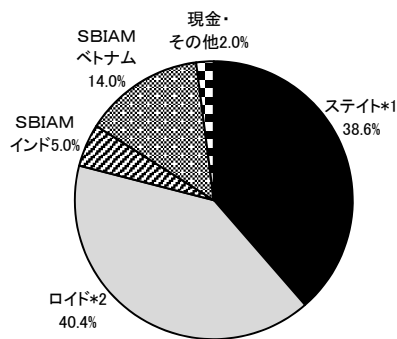
※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。
 ※為替レートの前期比は、プラスはインドルピー高・ベトナムドン高、
 マイナスはインドルピー安・ベトナムドン安です。

実質組入の状況(2017年6月5日現在)



※実質組入は、各運用部分(ステイト、ロイド、SBIAMインド及びSBIAMベトナム)を通じて投資している資産を合計したものです。
 ※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

組入資産の状況(2017年6月5日現在)



*1: ステイト・バンク・オブ・インド 株・マザーファンド
 *2: ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド
 ※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」といった各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

<ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、90%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は96.5%となっております。

<ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、95%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は95.3%となっております。

<SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、99%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は99.7%となっております。

<SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性及び流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

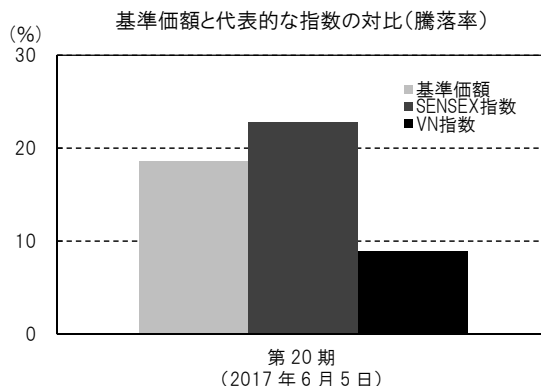
株式等の組入比率に関しては、85%以上の組入比率を維持しました。期末の株式等の組入比率は99.1%となっております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

また、適当な参考指数もないことから当ファンドの基準価額と、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数としてインドでは SENSEX 指数^{*}、ベトナムでは VN 指数^{*}を記載しております。

※各指数は円建て



○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第20期
	2016年12月6日～ 2017年6月5日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,050

(注1) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「ロイド・ジョージインド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」の各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ってまいります。

<ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先である LGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。世界第7位の経済規模を持つインドは、「真の」新興国市場です。1人当たり GDP は2,000ドルを下回っているものの、経済の急成長は続いています。健全な民主主義や効果的な政策決定に加えて、好ましい人口動態やマクロ経済の改善は、インド経済や株式市場の見通しを長期的に下支えしています。我々は、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しを捉えるものになっています。引き続きボトムアップ・アプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。我々は、投資先企業の質を重視する投資哲学やボトムアップ・アプローチを採用し、国内重視のインド企業を愛好していることから、生活必需品、一般消費財関連、金融の組入比率を高め、エネルギー、公益事業、ソフトウェア・サービス、電気通信サービスの組入比率を低下させています。

<ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先である SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

我々の投資戦略は、タイミングを見ながら売買する取引ではなく、セクター配分の絞り込みやボトムアップ・アプローチによる銘柄発掘に可能な限り注力していく方針です。資本集約型産業への市場シェアの移行、政府によるインフラ開発支出の増加、都市化や中間層の増加に伴い、ファンドは長期的な投資テーマを持つ銘柄の組入比率を高めています。また、中期的には、インドの地方において個人所得が上昇し高額紙幣廃止の影響が消失しつつあること、インド企業のバランスシートが改善していることから、インドの地方で事業を展開する企業や法人向け貸出を行う金融機関への投資機会も見出しています。

当ファンドは、金融、資本財の組入比率が高く、エネルギー、ソフトウェア・サービスの組入比率が低くなっています。今後 3-6 カ月間並びに今後 1 年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしています。

<SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

物品・サービス税(GST)の導入により、税金の簡素化や財務コストの削減によるインド企業の業績上振れ期待が広がっており、インド経済は年後半以降、成長が加速する可能性があります。インド経済の構造的な成長期待から、インド株式市場には国内外の投資家からの資本流入が続いています。インド市場は、短期的には米欧の政策動向など様々な海外要因の影響を受けながらも、内外投資家によるインド株の買い越し基調が継続していることから、中長期的には緩やかに上昇していく展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、ポートフォリオの80%前後の比率を目標として運用する方針です。

<SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

ベトナム経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）は引き続き堅調で、比較的若い人口動態や低コストの労働力を強みとして前年比+5-6%台の高成長が続く見込みです。しかしながら、短期的には米中両国の政策動向や地政学リスクなど外部要因の影響を受ける可能性があります。とは言え、ベトナム株式市場は、外国人投資家の買い越し基調が継続していることから、中期的には年初来高値更新を視野に入れ、底堅く推移すると予想されます。

以上の見通しにより、ポートフォリオの15%前後の構成比を維持します。必要に応じて、銘柄入れ替えを行いながら運用する方針です。

※上記見通しと運用方針のうち、「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」および「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」については、それぞれ運用の再委託会社である LGM・インベストメンツ・リミテッド、SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントを SBI アセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016 年 12 月 6 日～2017 年 6 月 5 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	98 (60) (34) (4)	1.077 (0.657) (0.377) (0.043)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	9 (9)	0.093 (0.093)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(c) 有価証券取引税 (株 式)	6 (6)	0.061 (0.061)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	27 (6) (1) (20)	0.295 (0.067) (0.012) (0.216)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	140	1.526	
期中の平均基準価額は9,138円です。			

(注 1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

(注 4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 5) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

○売買及び取引の状況

(2016年12月6日～2017年6月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	千口 4,686	千円 6,710	千口 —	千円 —
ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	1,844	2,550	—	—
SBIAM インド株・マザーファンド	959	940	64,481	64,520
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,280	1,020	592,463	467,180

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期			
	ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	SBIAM インド株・ マザーファンド	SBIAM ベトナム株・ マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	981,454千円	3,650,624千円	79,712千円	623,857千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,413,267千円	3,443,253千円	474,748千円	1,382,207千円
(c) 売買高比率(a) / (b)	0.28	1.06	0.16	0.45

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年12月6日～2017年6月5日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年6月5日現在)

親投資信託残高

項 目	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	千口 2,595,756	千口 2,600,442	千円 3,959,173
ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	2,494,762	2,496,607	3,783,108
SBIAM インド株・マザーファンド	512,660	449,139	486,463
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	2,228,370	1,637,187	1,371,471

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	3,959,173	39.9
ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	3,783,108	38.2
SBIAM インド株・マザーファンド	486,463	4.9
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,371,471	13.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	310,190	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	9,910,405	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) ロイド・ジョージ インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(3,959,265 千円)の投資信託財産総額(3,959,274 千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(3,783,018 千円)の投資信託財産総額(3,922,017 千円)に対する比率は96.5%です。

(注4) SBIAM インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(486,453 千円)の投資信託財産総額(486,453 千円)に対する比率は100.0%です。

(注5) SBIAM ベトナム株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,371,504 千円)の投資信託財産総額(1,371,506 千円)に対する比率は100.0%です。

(注6) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、100 ベトナムドン=0.49 円、1 インドルピー=1.73 円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,910,405,607
コール・ローン等	310,188,587
ロイド・ジョージインド株・マザーファンド(評価額)	3,959,173,260
ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド(評価額)	3,783,108,815
SBIAM インド株・マザーファンド(評価額)	486,463,019
SBIAM ベトナム株・マザーファンド(評価額)	1,371,471,926
(B) 負債	111,121,772
未払解約金	12,054,692
未払信託報酬	97,986,233
未払利息	847
その他未払費用	1,080,000
(C) 純資産総額(A - B)	9,799,283,835
元本	9,910,918,841
次期繰越損益金	△ 111,635,006
(D) 受益権総口数	9,910,918,841口
1万口当たり基準価額(C / D)	9,887円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)

期首元本額	10,327,851,449円
期中追加設定元本額	762,633,125円
期中一部解約元本額	1,179,565,733円

○損益の状況 (2016年12月6日～2017年6月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 112,833
受取利息	26
支払利息	△ 112,859
(B) 有価証券売買損益	1,558,796,183
売買益	1,647,689,925
売買損	△ 88,893,742
(C) 信託報酬等	△ 99,069,483
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,459,613,867
(E) 前期繰越損益金	△ 586,747,232
(F) 追加信託差損益金	△ 984,501,641
(配当等相当額)	(168,108,053)
(売買損益相当額)	(△ 1,152,609,694)
(G) 計(D + E + F)	△ 111,635,006
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	△ 111,635,006
追加信託差損益金	△ 984,501,641
(配当等相当額)	(168,733,747)
(売買損益相当額)	(△ 1,153,235,388)
分配準備積立金	872,866,635

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(39,754,726円)、費用控除後の有価証券等損益額(516,340,391円)、信託約款に規定する収益調整金(168,733,747円)および分配準備積立金(316,771,518円)より分配対象収益は1,041,600,382円(10,000口当たり1,050円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額24,316,638円。

第 10 期 運用報告書

(決算日 2017 年 6 月 5 日)

ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド」の第 10 期(2016 年 6 月 7 日から 2017 年 6 月 5 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 LGM・インベストメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入 比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
	円	%	%	%	百万円
6期(2013年6月4日)	7,670	55.1	94.8	—	2,182
7期(2014年6月4日)	9,315	21.4	97.0	—	2,466
8期(2015年6月4日)	12,964	39.2	93.1	—	3,653
9期(2016年6月6日)	11,109	△ 14.3	96.0	—	2,547
10期(2017年6月5日)	15,225	37.1	96.5	—	3,959

(注1) 「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率
		騰落率	
(期首) 2016年6月6日	円 11,109	% —	% 96.0
6月末	10,832	△ 2.5	98.0
7月末	11,820	6.4	96.9
8月末	12,022	8.2	96.9
9月末	11,680	5.1	94.7
10月末	12,445	12.0	96.2
11月末	11,690	5.2	95.6
12月末	11,863	6.8	96.1
2017年1月末	12,712	14.4	96.3
2月末	13,184	18.7	96.4
3月末	14,341	29.1	96.9
4月末	14,866	33.8	96.5
5月末	14,776	33.0	96.4
(期末) 2017年6月5日	15,225	37.1	96.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2016年6月7日から2017年6月5日まで）

○運用経過

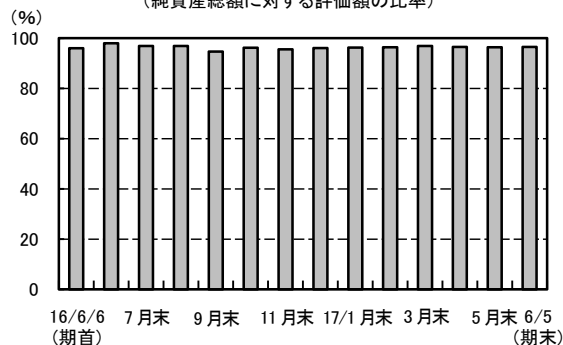
【基準価額の推移】

(2016年6月7日～2017年6月5日)



【株式組入比率の推移】

(純資産総額に対する評価額の比率)



【組入上位 10 銘柄】

(2017年6月5日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 ITC	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	5.4
2 HDFC銀行	銀行	インドルピー	インド	5.2
3 ヒンドゥスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	インドルピー	インド	5.0
4 コタック・マヒンドラ銀行	各種金融	インドルピー	インド	4.9
5 ブリタニア・インダストリーズ	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	4.9
6 HDFC	銀行	インドルピー	インド	4.5
7 エマミ	家庭用品・パーソナル用品	インドルピー	インド	4.0
8 ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	3.9
9 ネスレ・インディア	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	3.8
10 インダスインド銀行	銀行	インドルピー	インド	3.5
組入銘柄数	31 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	110.49	3.70
インドルピー/円	1.73	8.12

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場や通貨インドルピーが対円で上昇したことなどを受けて、大きく上昇しました。当ファンドの基準価額は、高額紙幣廃止による景気悪化懸念から、インド市場が下落したことなどにより、期初から12月下旬にかけて当期の最安値を付けました。

しかし、年明け以降は高額紙幣廃止による景気への悪影響は限定的との見方が強まり、インド市場が反発基調となりました。さらに、2月から3月にかけて実施されたインドの州議会選挙でモディ首相率いる与党が大勝したことから、構造改革の進展に関して安心感が広がりました。また、7月に予定されている物品・サービス税（GST）の導入期待により、国内外から堅調な資本流入が続いたため、インド市場は過去最高値の更新が続き、当ファンドの基準価額は5月中旬から6月上旬にかけて当期の最高値を付けました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2016年6月6日)

銘柄名	業種	組入比率
ITC	食品・飲料・タバコ	6.4%
イエス銀行	銀行	5.9%
HDFC銀行	銀行	5.4%
HDFC	銀行	4.7%
マヒンドラ・マヒンドラ・ファイナンシャル・サービス	各種金融	4.7%

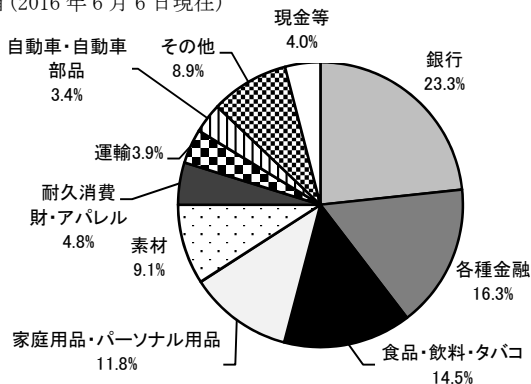
期末(2017年6月5日)

銘柄名	業種	組入比率
ITC	食品・飲料・タバコ	5.4%
HDFC銀行	銀行	5.2%
ヒンドゥスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	5.0%
コタック・マヒンドラ銀行	各種金融	4.9%
ブリタニア・インダストリーズ	食品・飲料・タバコ	4.9%

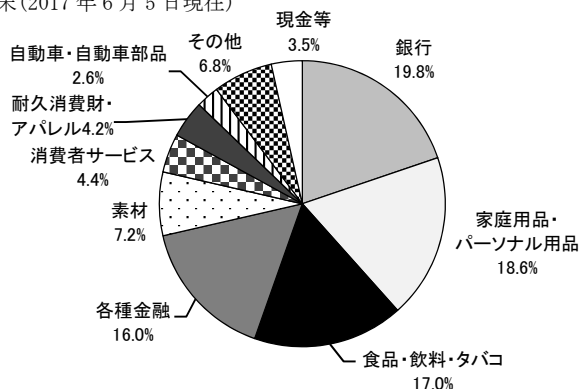
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【業種別組入比率】

期首(2016年6月6日現在)



期末(2017年6月5日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。
 ※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先である LGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。

世界第7位の経済規模を持つインドは、「真の」新興国市場です。1人当たり GDP は 2,000 ドルを下回っているものの、経済の急成長は続いています。健全な民主主義や効果的な政策決定に加えて、好ましい人口動態やマクロ経済の改善は、インド経済や株式市場の見通しを長期的に下支えしています。我々は、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しを捉えるものになっています。引き続きボトムアップ・アプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。我々は、投資先企業の質を重視する投資哲学やボトムアップ・アプローチを採用し、国内重視のインド企業を嗜好していることから、生活必需品、一般消費財関連、金融の組入比率を高め、エネルギー、公益事業、ソフトウェア・サービス、電気通信サービスの組入比率を低下させています。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社である LGM・インベストメンツ・リミテッドからのコメントを SBI アセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016 年 6 月 7 日～2017 年 6 月 5 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 7 (7)	% 0.058 (0.058)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	7 (7)	0.057 (0.057)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (12) (0)	0.094 (0.094) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	26	0.209	
期中の平均基準価額は12,685円です。			

(注 1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注 4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年6月7日～2017年6月5日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 8,917 (1,872)	千インドルピー 612,694 (27,182)	百株 9,417 (34)	千インドルピー 375,045 (27,182)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,630,641 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,090,771 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.52

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月7日～2017年6月5日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年6月5日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外貨建金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
ESCORTS LTD	1,051	817	58,528	101,254	資本財
SHREE CEMENT LIMITED	22	22	40,809	70,601	素材
INDUSIND BANK LTD	329	533	80,742	139,683	銀行
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	453	444	51,477	89,056	運輸
BRITANNIA INDUSTRIES	106	309	111,124	192,244	食品・飲料・タバコ

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千ドルピー	千円		
NESTLE INDIA LIMITED	76	130	86,589	149,800	食品・飲料・タバコ	
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	716	1,163	112,287	194,257	各種金融	
TITAN CO LTD	1,349	1,456	68,691	118,836	耐久消費財・アパレル	
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	466	772	79,283	137,160	家庭用品・パーソナル用品	
LUPIN LTD	171	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BAJAJ FINANCE LIMITED	34	—	—	—	各種金融	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	593	638	102,415	177,178	銀行	
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	709	860	44,854	77,598	メディア	
INFOSYS LIMITED	177	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	453	1,043	113,416	196,211	家庭用品・パーソナル用品	
HCL TECHNOLOGIES LTD	201	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
UNITED SPIRITS LIMITED	209	286	67,177	116,217	食品・飲料・タバコ	
SHRIRAM CITY UNION FINANCE LTD	384	289	67,090	116,065	各種金融	
EMAMI LTD	606	802	91,355	158,045	家庭用品・パーソナル用品	
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	346	445	45,750	79,147	各種金融	
ULTRATECH CEMENT LTD	135	104	44,305	76,648	素材	
YES BANK LTD	892	415	61,554	106,489	銀行	
ITC LTD	2,878	3,900	124,590	215,541	食品・飲料・タバコ	
PIDILITE INDUSTRIES LTD	1,004	1,001	79,284	137,161	素材	
JYOTHY LABORATORIES LTD	493	1,853	67,822	117,333	家庭用品・パーソナル用品	
BAJAJ AUTO LIMITED	207	207	59,193	102,405	自動車・自動車部品	
JUBILANT FOODWORKS LTD	292	410	38,256	66,183	消費者サービス	
BAJAJ CORP LTD	775	1,996	73,882	127,816	家庭用品・パーソナル用品	
HDFC BANK LIMITED	732	732	119,754	207,175	銀行	
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	2,261	971	37,739	65,288	各種金融	
CREDIT ANALYSIS & RESEARCH	—	373	54,015	93,446	各種金融	
BAJAJ FINANCE LIMITED	—	361	49,161	85,049	各種金融	
FEDERAL BANK LIMITED	5,104	—	—	—	銀行	
WONDERLA HOLIDAYS LTD	—	1,675	61,901	107,090	消費者サービス	
ICICI BANK LTD	2,223	2,779	88,444	153,008	銀行	
BATA INDIA LIMITED	498	498	27,396	47,396	耐久消費財・アパレル	
合 計	株 数 ・ 金 額	25,960	27,299	2,208,897	3,821,393	
	銘柄数 < 比率 >	33	31	—	<96.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	3,821,393	96.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	137,881	3.5
投 資 信 託 財 産 総 額	3,959,274	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(3,959,265千円)の投資信託財産総額(3,959,274千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.73円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,959,274,249
コール・ローン等	136,158,637
株式(評価額)	3,821,393,321
未収配当金	1,722,291
(B) 純資産総額(A)	3,959,274,249
元本	2,600,442,207
次期繰越損益金	1,358,832,042
(C) 受益権総口数	2,600,442,207口
1万口当たり基準価額(B/C)	15,225円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,293,095,941円
期中追加設定元本額	307,346,266円
期中一部解約元本額	0円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	2,600,442,207円

○損益の状況 (2016年6月7日～2017年6月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	24,216,983
受取配当金	24,216,999
支払利息	△ 16
(B) 有価証券売買損益	1,022,540,818
売買益	1,059,841,896
売買損	△ 37,301,078
(C) その他費用	△ 3,013,379
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,043,744,422
(E) 前期繰越損益金	254,263,886
(F) 追加信託差損益金	60,823,734
(G) 計(D+E+F)	1,358,832,042
次期繰越損益金(G)	1,358,832,042

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

第 10 期 運用報告書

(決算日 2017 年 6 月 5 日)

ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」の第 10 期(2016 年 6 月 7 日から 2017 年 6 月 5 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	純資産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
6期(2013年6月4日)	7,824	46.7	98.9	3,499
7期(2014年6月4日)	9,681	23.7	97.7	2,900
8期(2015年6月4日)	13,056	34.9	97.6	3,617
9期(2016年6月6日)	12,205	△ 6.5	98.5	3,042
10期(2017年6月5日)	15,153	24.2	95.3	3,783

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首)	円	%	%
2016年6月6日	12,205	—	98.5
6月末	11,725	△ 3.9	96.9
7月末	12,677	3.9	98.5
8月末	12,666	3.8	97.6
9月末	12,307	0.8	99.3
10月末	13,159	7.8	98.3
11月末	12,679	3.9	97.9
12月末	12,826	5.1	97.7
2017年1月末	13,234	8.4	97.2
2月末	13,855	13.5	99.2
3月末	14,560	19.3	98.6
4月末	14,894	22.0	98.1
5月末	14,915	22.2	98.3
(期 末)			
2017年6月5日	15,153	24.2	95.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2016年6月7日から2017年6月5日まで）

○運用経過

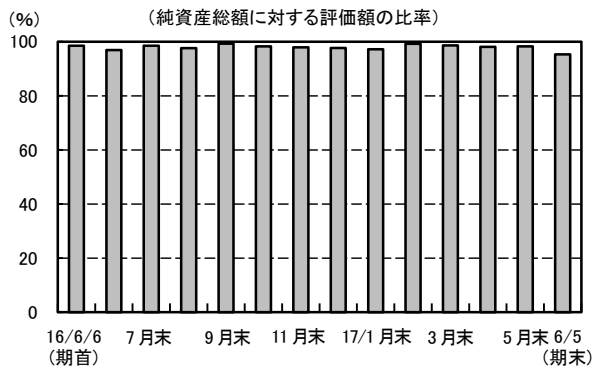
【基準価額の推移】

(2016年6月7日～2017年6月5日)



【株式組入比率の推移】

(純資産総額に対する評価額の比率)



【組入上位 10 銘柄】

(2017年6月5日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	7.9%
2 アクシス銀行	銀行	インドルピー	インド	4.4
3 HDFC	銀行	インドルピー	インド	4.3
4 ヒンドウスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	インドルピー	インド	3.9
5 インドステイト銀行	銀行	インドルピー	インド	3.6
6 HDFC銀行	銀行	インドルピー	インド	3.5
7 タタ・コンサルタンシー・サービスズ	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	3.4
8 マヒンドラ・マヒンドラ	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	3.1
9 ヒーロー・ホンダ	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	2.9
10 ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	2.3
組入銘柄数	51 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	110.49	3.70
インドルピー/円	1.73	8.12

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場や通貨インドルピーが対円で上昇したことなどを受けて、大きく上昇しました。当ファンドの基準価額は、高額紙幣廃止による景気悪化懸念から、インド市場が下落したことなどにより、期初から12月下旬にかけて当期の最安値を付けました。

しかし、年明け以降は高額紙幣廃止による景気への悪影響は限定的との見方が強まり、インド市場が反発基調となりました。さらに、2月から3月にかけて実施されたインドの州議会選挙でモディ首相率いる与党が大勝したことから、構造改革の進展に関して安心感が広がりました。また、7月に予定されている物品・サービス税（GST）の導入期待により、国内外から堅調な資本流入が続いたため、インド市場は過去最高値の更新が続き、当ファンドの基準価額は5月中旬から6月上旬にかけて当期の最高値を付けました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2016年6月6日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	9.6%
タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	6.2%
HDFC	銀行	4.4%
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	4.2%
マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	3.7%

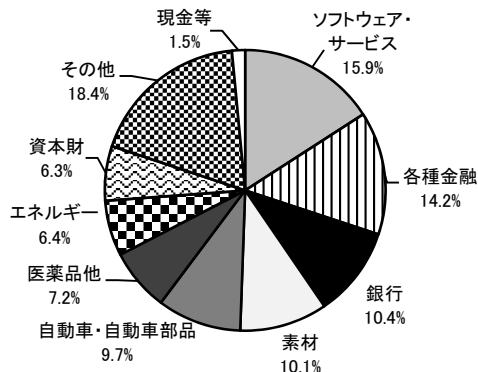
期末(2017年6月5日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	7.9%
アクシス銀行	銀行	4.4%
HDFC	銀行	4.3%
ヒンドゥスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	3.9%
インドステイト銀行	銀行	3.6%

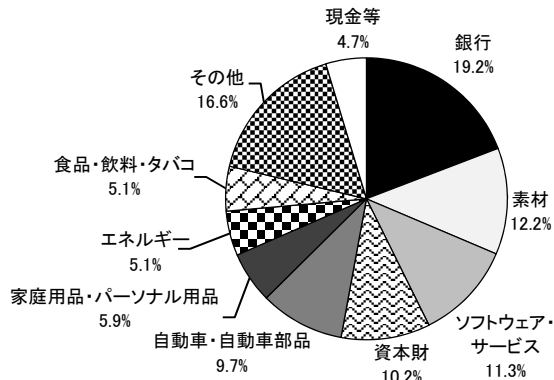
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【業種別組入比率】

期首(2016年6月6日現在)



期末(2017年6月5日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。
※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

我々の投資戦略は、タイミングを見ながら売買する取引ではなく、セクター配分の絞り込みやボトムアップ・アプローチによる銘柄発掘に可能な限り注力していく方針です。資本集約型産業への市場シェアの移行、政府によるインフラ開発支出の増加、都市化や中間層の増加に伴い、ファンドは長期的な投資テーマを持つ銘柄の組入比率を高めています。また、中期的には、インドの地方において個人所得が上昇し高額紙幣廃止の影響が消失しつつあること、インド企業のバランスシートが改善していることから、インドの地方で事業を展開する企業や法人向け貸出を行う金融機関への投資機会も見出しています。

当ファンドは、金融、資本財の組入比率が高く、エネルギー、ソフトウェア・サービスの組入比率が低くなっています。今後3-6カ月間並びに今後1年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしています。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社である SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントを SBI アセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○1万口当たりの費用明細

(2016年6月7日～2017年6月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 26 (26)	% 0.193 (0.193)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	22 (22)	0.167 (0.167)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	179 (20) (158)	1.346 (0.154) (1.192)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	227	1.706	
期中の平均基準価額は13,291円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年6月7日～2017年6月5日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 32,555 (1,435)	千インドルピー 1,542,728 (31,203)	百株 32,614 (48)	千インドルピー 1,616,847 (31,849)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	5,268,380 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,254,721 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.61

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月7日～2017年6月5日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年6月5日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
3M INDIA LTD	18	—	—	—	商業・専門サービス
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	830	370	48,840	84,493	エネルギー
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	—	470	66,881	115,704	自動車・自動車部品
SANOFI INDIA LTD	42	42	17,058	29,511	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INDUSIND BANK LTD	300	—	—	—	銀行
HINDUSTAN PETROLEUM CORP	235	—	—	—	エネルギー
TATA GLOBAL BEVERAGES LTD	—	1,450	22,453	38,844	食品・飲料・タバコ
NESTLE INDIA LIMITED	51	51	33,980	58,786	食品・飲料・タバコ
GAIL INDIA LTD	—	893	35,907	62,119	公益事業
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	519	519	50,096	86,666	各種金融
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND	412	—	—	—	各種金融
PROCTER & GAMBLE HYGIENE	30	30	23,264	40,247	家庭用品・パーソナル用品
SUPREME INDUSTRIES LTD	219	286	33,180	57,401	素材
TITAN CO LTD	810	810	38,211	66,106	耐久消費財・アパレル
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	—	2,300	40,020	69,234	エネルギー
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	—	210	21,544	37,272	家庭用品・パーソナル用品
HINDUSTAN ZINC LIMITED	—	910	21,662	37,476	素材
ATUL LTD	—	91	22,970	39,739	素材
FINOLEX INDUSTRIES LTD	450	450	28,829	49,874	素材
TIMKEN INDIA LIMITED	—	370	25,115	43,449	資本財
BAJAJ FINANCE LIMITED	39	—	—	—	各種金融
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	660	588	94,353	163,231	銀行

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	950	—	—	—	メディア
INFOSYS LIMITED	1,450	1,790	173,576	300,286	ソフトウェア・サービス
GE POWER INDIA LIMITED	320	—	—	—	資本財
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	—	775	84,196	145,659	家庭用品・パーソナル用品
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	270	—	—	—	耐久消費財・アパレル
HAWKINS COOKER LTD	56	—	—	—	耐久消費財・アパレル
NEULAND LABORATORIES LTD	240	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HERO MOTOCORP LTD	166	166	63,905	110,557	自動車・自動車部品
FAG BEARINGS INDIA LTD	—	47	21,175	36,634	資本財
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	830	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DIVI'S LABORATORIES LTD	220	320	19,790	34,237	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	169	—	—	—	自動車・自動車部品
SHRIRAM CITY UNION FINANCE LTD	114	—	—	—	各種金融
RAMCO CEMENTS LTD/THE	752	—	—	—	素材
BAYER CROSCIENCE LTD	52	52	25,932	44,863	素材
TV TODAY NETWORK LTD	480	—	—	—	メディア
INDRAPRASTHA GAS LTD	347	—	—	—	エネルギー
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	315	—	—	—	各種金融
PETRONET LNG LTD	—	520	23,257	40,234	エネルギー
CIPLA LTD	—	630	33,358	57,710	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRATECH CEMENT LTD	90	—	—	—	素材
ASHOK LEYLAND LIMITED	4,100	—	—	—	自動車・自動車部品
TATA CONSULTANCY SVS LTD	451	287	73,416	127,009	ソフトウェア・サービス
IIFL HOLDINGS LTD	1,000	—	—	—	各種金融
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	—	2,060	40,571	70,189	素材
ITC LTD	—	880	28,111	48,633	食品・飲料・タバコ
PIDILITE INDUSTRIES LTD	380	—	—	—	素材
SADBHAV ENGINEERING LTD	500	687	21,431	37,076	資本財
KEC INTERNATIONAL LTD	1,400	1,400	37,345	64,606	資本財
GUJARAT STATE PETRONET LTD	1,300	—	—	—	公益事業
THERMAX LIMITED	—	234	22,925	39,660	資本財
GRINDWELL NORTON LTD	300	600	23,763	41,109	資本財
UNITED BREWERIES LTD	535	337	27,302	47,233	食品・飲料・タバコ
LUMAX AUTO TECHNOLOGIES LTD	516	—	—	—	自動車・自動車部品
AHLUWALIA CONTRACTS LTD	700	700	24,286	42,015	資本財
MAX INDIA LIMITED	—	760	47,101	81,484	資本財
MOTILAL OSWAL FINANCIAL SERVIC ES LIMITE	600	—	—	—	各種金融
BAJAJ FINSERV LTD	—	70	30,291	52,403	保険
BAJAJ AUTO LIMITED	—	142	40,510	70,083	自動車・自動車部品
JUBILANT FOODWORKS LTD	173	—	—	—	消費者サービス
HDFC BANK LIMITED	—	469	76,806	132,875	銀行
TECHNO ELECTRIC & ENGINEERING	509	—	—	—	資本財
TATA MOTORS LTD	—	850	40,693	70,400	自動車・自動車部品

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末				業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
VA TECH WABAG LTD	240	—	—	—	公益事業	
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	1,100	—	—	—	各種金融	
EQUITAS HOLDINGS LTD	1,340	—	—	—	各種金融	
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	—	232	17,096	29,577	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
SEQUENT SCIENTIFIC LTD	917	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SHEELA FOAM LTD	—	190	25,485	44,090	素材	
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	1,400	1,400	27,489	47,555	耐久消費財・アパレル	
AXIS BANK LIMITED	640	1,910	97,037	167,874	銀行	
STATE BANK OF INDIA	2,320	2,750	78,938	136,564	銀行	
ICICI BANK LTD	—	1,590	50,585	87,513	銀行	
BANK OF BARODA	—	1,200	21,468	37,139	銀行	
KANSAI NEROLAC PAINTS LTD	1,400	—	—	—	素材	
THYROCARE TECHNOLOGIES LTD	—	300	21,346	36,929	ヘルスケア機器・サービス	
GRASIM INDUSTRIES LTD	—	416	48,291	83,544	素材	
ICICI PRUDENTIAL LIFE INSURA	—	1,200	49,278	85,250	保険	
DR LAL PATHLABS LTD	259	259	23,453	40,574	ヘルスケア機器・サービス	
GREENPLY INDUSTRIES LTD	—	781	20,349	35,205	素材	
NAVKAR CORP LTD	1,000	—	—	—	運輸	
合 計	株 数 ・ 金 額	34,521	35,849	2,084,939	3,606,944	
	銘 柄 数 < 比 率 >	55	51	—	<95.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 3,606,945	% 92.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	315,072	8.0
投 資 信 託 財 産 総 額	3,922,017	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(3,783,018千円)の投資信託財産総額(3,922,017千円)に対する比率は96.5%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.73円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,922,017,139
コール・ローン等	158,858,991
株式(評価額)	3,606,945,002
未収入金	150,071,120
未収配当金	6,142,026
(B) 負債	138,994,342
未払金	138,994,342
(C) 純資産総額(A - B)	3,783,022,797
元本	2,496,607,151
次期繰越損益金	1,286,415,646
(D) 受益権総口数	2,496,607,151口
1万口当たり基準価額(C / D)	15,153円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,492,705,275 円
期中追加設定元本額	3,901,876 円
期中一部解約元本額	0 円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	2,496,607,151 円

○損益の状況 (2016年6月7日～2017年6月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	37,107,333
受取配当金	37,107,333
(B) 有価証券売買損益	745,023,732
売買益	1,015,651,234
売買損	△ 270,627,502
(C) その他費用	△ 46,559,967
(D) 当期損益金(A + B + C)	735,571,098
(E) 前期繰越損益金	549,646,424
(F) 追加信託差損益金	1,198,124
(G) 計(D + E + F)	1,286,415,646
次期繰越損益金(G)	1,286,415,646

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

第 10 期 運用報告書

(決算日 2017 年 6 月 5 日)

SBIAM インド株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM インド株・マザーファンド」の第 10 期(2016 年 6 月 7 日から 2017 年 6 月 5 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
6期(2013年6月4日)	6,700	50.8	94.0	1,151
7期(2014年6月4日)	8,402	25.4	98.9	1,323
8期(2015年6月4日)	10,275	22.3	99.7	1,330
9期(2016年6月6日)	8,505	△ 17.2	99.1	787
10期(2017年6月5日)	10,831	27.3	99.7	486

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

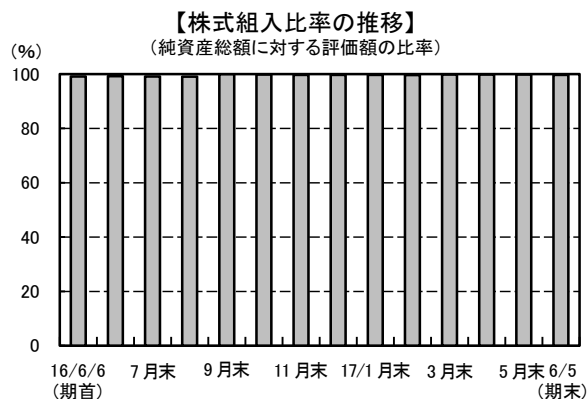
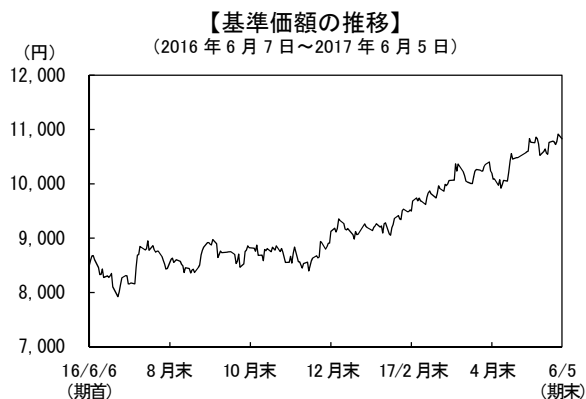
年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2016年6月6日	8,505	—	99.1
6月末	8,137	△ 4.3	99.2
7月末	8,763	3.0	99.1
8月末	8,691	2.2	99.0
9月末	8,465	△ 0.5	99.9
10月末	8,754	2.9	99.8
11月末	8,652	1.7	99.7
12月末	9,070	6.6	99.7
2017年1月末	9,354	10.0	99.7
2月末	9,739	14.5	99.6
3月末	10,265	20.7	99.8
4月末	10,455	22.9	99.8
5月末	10,723	26.1	99.8
(期末)			
2017年6月5日	10,831	27.3	99.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2016年6月7日から2017年6月5日まで）

○運用経過



【組入上位 10 銘柄】

(2017年6月5日現在)

銘柄名		業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	HDFC銀行	銀行	インドルピー	インド	11.7%
2	ITC	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	10.0%
3	HDFC	銀行	インドルピー	インド	8.9%
4	リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インドルピー	インド	7.5%
5	インフォシス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	6.7%
6	ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	6.2%
7	ラーセン&トップロ	資本財	インドルピー	インド	4.9%
8	タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	4.7%
9	マルチ・スズキ・インド	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	3.3%
10	タタ・モーターズ	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	3.2%
組入銘柄数		30 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	110.49	3.70
インドルピー/円	1.73	8.12

※為替レートは、わが国の対顧客電信売相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場や通貨インドルピーが対円で上昇したことなどを受けて、大きく上昇しました。当ファンドの基準価額は、高額紙幣廃止による景気悪化懸念から、インド市場が下落したことなどにより、期初から12月下旬にかけて当期の最安値を付けました。

しかし、年明け以降は高額紙幣廃止による景気への悪影響は限定的との見方が強まり、インド市場が反発基調となりました。さらに、2月から3月にかけて実施されたインドの州議会選挙でモディ首相率いる与党が大勝したことから、構造改革の進展に関して安心感が広がりました。また、7月に予定されている物品・サービス税（GST）の導入期待により、国内外から堅調な資本流入が続いたため、インド市場は過去最高値の更新が続き、当ファンドの基準価額は5月中旬から6月上旬にかけて当期の最高値を付けました。

○当ファンドのポートフォリオ

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2016年6月6日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	10.4%
HDFC銀行	銀行	9.3%
ITC	食品・飲料・タバコ	8.2%
HDFC	銀行	8.0%
リアライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.4%

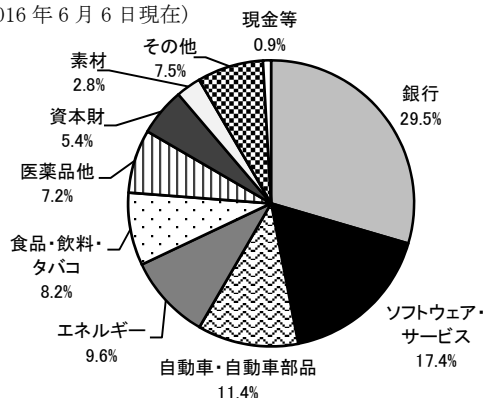
期末(2017年6月5日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	11.7%
ITC	食品・飲料・タバコ	10.0%
HDFC	銀行	8.9%
リアライアンス・インダストリーズ	エネルギー	7.5%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	6.7%

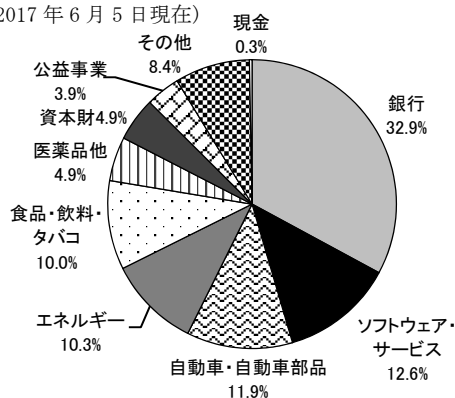
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【業種別組入比率】

期首(2016年6月6日現在)



期末(2017年6月5日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。
 ※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

物品・サービス税（GST）の導入により、税金の簡素化や財務コストの削減によるインド企業の業績上振れ期待が広がっており、インド経済は年後半以降、成長が加速する可能性があります。インド経済の構造的な成長期待から、インド株式市場には国内外の投資家からの資本流入が続いています。インド市場は、短期的には米欧の政策動向など様々な海外要因の影響を受けながらも、内外投資家によるインド株の買い越し基調が継続していることから、中長期的には緩やかに上昇していく展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、ポートフォリオの80%前後の比率を目標として運用する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2016年6月7日～2017年6月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 16 (16)	% 0.177 (0.177)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	10 (10)	0.109 (0.109)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	34 (34) (0)	0.370 (0.370) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	60	0.656	
期中の平均基準価額は9,255円です。			

- (注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年6月7日～2017年6月5日)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	イ ン ド	百株 471 (696)	千インドルピー 13,635 (-)	百株 4,888	千インドルピー 280,755

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	457,137 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	543,247 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.84

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月7日～2017年6月5日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年6月5日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株数	株数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	330	160	21,155	36,599	エネルギー	
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	91	44	6,399	11,070	自動車・自動車部品	
TATA STEEL LIMITED	134	64	3,178	5,499	素材	
GAIL INDIA LTD	98	61	2,478	4,288	公益事業	
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	373	263	4,580	7,924	エネルギー	
LUPIN LTD	46	23	2,753	4,763	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	313	156	25,112	43,445	銀行	
INFOSYS LIMITED	405	194	18,832	32,580	ソフトウェア・サービス	
WIPRO LTD	128	61	3,375	5,840	ソフトウェア・サービス	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	144	69	7,546	13,054	家庭用品・パーソナル用品	
HERO MOTOCORP LTD	24	12	4,831	8,358	自動車・自動車部品	
DR. REDDY'S LABORATORIES	25	11	3,067	5,305	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BHARTI AIRTEL LIMITED	285	124	4,654	8,052	電気通信サービス	
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	216	105	5,407	9,355	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	26	13	9,352	16,179	自動車・自動車部品	
CIPLA LTD	100	50	2,652	4,588	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LARSEN & TOUBRO LIMITED	166	77	13,766	23,816	資本財	
TATA CONSULTANCY SVS LTD	104	51	13,148	22,746	ソフトウェア・サービス	
NTPC LIMITED	414	244	3,965	6,860	公益事業	
ITC LTD	1,145	876	28,013	48,462	食品・飲料・タバコ	
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	—	213	4,405	7,620	公益事業	
ADANI PORTS AND SPECIAL ECONOMIC ZONE	189	87	3,126	5,408	運輸	
BAJAJ AUTO LIMITED	27	13	3,794	6,564	自動車・自動車部品	
COAL INDIA LTD	253	122	3,280	5,675	エネルギー	
HDFC BANK LIMITED	392	201	32,921	56,955	銀行	
TATA MOTORS LTD	385	187	8,985	15,545	自動車・自動車部品	
BHARAT HEAVY ELECTRICALS	190	—	—	—	資本財	
ASIAN PAINTS LTD	91	43	5,119	8,856	素材	
AXIS BANK LIMITED	343	161	8,180	14,151	銀行	
STATE BANK OF INDIA	643	306	8,807	15,236	銀行	
ICICI BANK LTD	1,178	549	17,492	30,262	銀行	
合 計	株数・金額	8,274	4,555	280,386	485,069	
	銘柄数<比率>	30	30	—	<99.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	485,069	99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,384	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	486,453	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(486,453千円)の投資信託財産総額(486,453千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.73円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	486,453,991
コール・ローン等	751,091
株式(評価額)	485,069,316
未取配当金	633,584
(B) 純資産総額(A)	486,453,991
元本	449,139,525
次期繰越損益金	37,314,466
(C) 受益権総口数	449,139,525口
1万口当たり基準価額(B/C)	10,831円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	925,687,030円
期中追加設定元本額	2,244,152円
期中一部解約元本額	478,791,657円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	449,139,525円

○損益の状況(2016年6月7日～2017年6月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	8,359,153
受取配当金	8,359,153
(B) 有価証券売買損益	115,745,692
売買益	166,788,661
売買損	△ 51,042,969
(C) その他費用	△ 2,052,933
(D) 当期損益金(A+B+C)	122,051,912
(E) 前期繰越損益金	△ 138,364,951
(F) 追加信託差損益金	△ 194,152
(G) 解約差損益金	53,821,657
(H) 計(D+E+F+G)	37,314,466
次期繰越損益金(H)	37,314,466

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

第 10 期 運用報告書

(決算日 2017 年 6 月 5 日)

SBIAM ベトナム株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM ベトナム株・マザーファンド」の第 10 期(2016 年 6 月 7 日から 2017 年 6 月 5 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式及び債券の銘柄選定に際しては、投資対象に掲げる株式及び債券の中から、収益性や成長性及び流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率			
	円	%	%	%	百万円
6期(2013年6月4日)	5,154	62.9	—	93.7	1,774
7期(2014年6月4日)	5,715	10.9	—	80.3	1,741
8期(2015年6月4日)	6,744	18.0	19.7	73.6	1,681
9期(2016年6月6日)	6,928	2.7	87.6	—	1,729
10期(2017年6月5日)	8,377	20.9	99.1	—	1,371

(注1) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2016年6月6日	6,928	—	87.6	—
6月末	6,663	△ 3.8	87.5	—
7月末	7,285	5.2	88.4	—
8月末	7,662	10.6	97.6	—
9月末	7,510	8.4	97.4	—
10月末	7,716	11.4	97.2	—
11月末	7,809	12.7	96.9	—
12月末	7,810	12.7	99.6	—
2017年1月末	7,917	14.3	99.1	—
2月末	7,944	14.7	100.0	—
3月末	8,183	18.1	99.9	—
4月末	8,088	16.7	99.9	—
5月末	8,335	20.3	99.1	—
(期 末)				
2017年6月5日	8,377	20.9	99.1	—

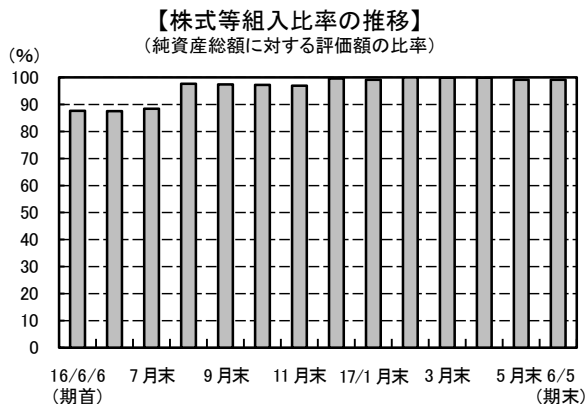
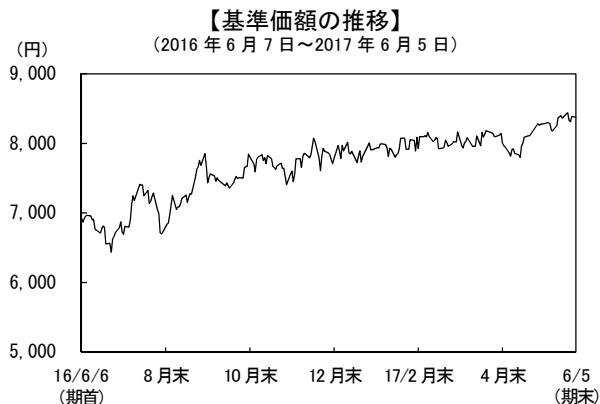
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) —印は組入れなし。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2016年6月7日から2017年6月5日まで）

○運用経過



【組入上位 10 銘柄】

(2017年6月5日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	38.6%
2 ビングループ	不動産	ベトナムドン	ベトナム	9.6
3 サイゴンビール・アルコール	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	7.0
4 ベトコムバンク	銀行	ベトナムドン	ベトナム	5.8
5 マサングループ	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	5.7
6 ベトインバンク	銀行	ベトナムドン	ベトナム	4.7
7 FPT	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	ベトナムドン	ベトナム	4.3
8 ハウザン製薬	医薬品他	ベトナムドン	ベトナム	4.2
9 キンドー食品	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	3.2
10 ペトロベトナムガス	公益事業	ベトナムドン	ベトナム	2.7
組入銘柄数	19 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	110.49	3.70
ベトナムドン/円	0.0049	2.08

※為替レートは、わが国の対顧客電信売相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・ベトナムドン高、マイナスは米ドル安・ベトナムドン安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、12月8日に当期の最安値となる7,710円を付けましたが、年明け以降は、堅調な経済指標や投資家心理の改善を背景に、反発基調となりました。その後も、ベトナム市場の先行きに関して強気な見方が継続したことに加えて、外国人投資家からの資本流入により、堅調に推移しました。4月以降は、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクの高まりなどが懸念され、国内投資家を中心に利益確定売りが優勢となり、軟調な展開となりましたが、5月以降は経済指標の改善により経済成長加速への期待感が高まり、上昇基調に転じました。

当期末にかけてベトナム市場は年初来高値の更新が続いたことから、5月30日に当期の最安値となる8,440円を付けました。当期の決算日である2017年6月5日の基準価額は、8,377円となり、期を通じて+20.9%の上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性および流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2016年6月6日)

銘柄名	業種	組入比率
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	33.2%
ピンググループ	不動産	10.5%
マサングループ	食品・飲料・タバコ	6.7%
ベトコムバンク	銀行	6.3%
ベトインバンク	銀行	4.9%

期末(2017年6月5日)

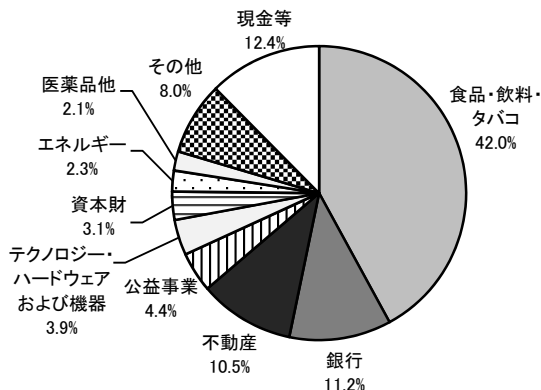
銘柄名	業種	組入比率
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	38.6%
ピンググループ	不動産	9.6%
サイゴンビール・アルコール	食品・飲料・タバコ	7.0%
ベトコムバンク	銀行	5.8%
マサングループ	食品・飲料・タバコ	5.7%

※当マザーファンドの純資産額総額に対する比率です。

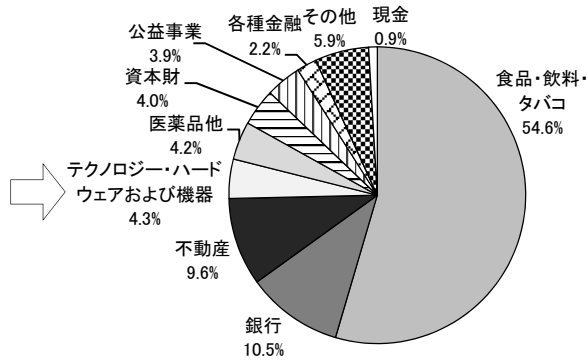
※同一企業の異なる発行体による株価連動債は、原則として1つの銘柄に合算しております。

【業種別組入比率】

期首(2016年6月6日現在)



期末(2017年6月5日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

ベトナム経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）は引き続き堅調で、比較的若い人口動態や低コストの労働力を強みとして前年比+5-6%台の高成長が続く見込みです。しかしながら、短期的には米中両国の政策動向や地政学リスクなど外部要因の影響を受ける可能性があります。とは言え、ベトナム株式市場は、外国人投資家の買い越し基調が継続していることから、中期的には年初来高値更新を視野に入れ、底堅く推移すると予想されます。

以上の見通しにより、ポートフォリオの15%前後の構成比を維持します。必要に応じて、銘柄入れ替えを行いながら運用する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2016年6月7日～2017年6月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 14 (14)	% 0.180 (0.180)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	3 (3)	0.033 (0.033)	(b) 有価証券取引税＝各期中の有価証券取引税÷各期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	9 (9)	0.120 (0.120)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	26	0.333	
期中の平均基準価額は7,743円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年6月7日～2017年6月5日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
ベ ト ナ ム	百株 1,028 (8,710)	千ベトナムドン 22,957,935 (-)	百株 20,528	千ベトナムドン 102,766,784

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	623,857 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,500,874 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.41

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月7日～2017年6月5日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年6月5日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナムドン	千円		
GEMADEPT CORP	750	523	2,134,248	10,457	運輸	
KIDO GROUP CORP	3,000	2,089	9,004,452	44,121	食品・飲料・タバコ	
REFRIGERATION ELECTRICAL ENG	2,185	1,516	4,852,160	23,775	資本財	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	8,600	7,162	108,088,161	529,631	食品・飲料・タバコ	
BINH MINH PLASTICS JSC	506	351	6,469,602	31,701	資本財	
PHA LAI THERMAL POWER JSC	2,500	1,742	3,188,043	15,621	公益事業	
PETROVIETNAM DRILLING AND WE	2,500	1,905	2,933,700	14,375	エネルギー	
FPT CORP	3,461	2,765	11,961,349	58,610	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DHG PHARMACEUTICAL JSC	990	1,037	11,675,812	57,211	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAIGON SECURITIES INC	3,400	2,368	6,111,762	29,947	各種金融	
DANANG RUBBER JSC	1,000	901	2,586,157	12,672	自動車・自動車部品	
VINGROUP JSC	7,000	6,613	26,851,825	131,573	不動産	
PETROVIETNAM FERTILIZE R AND CHEMICAL JS	2,500	1,735	3,913,101	19,174	素材	
VIETNAM JS COMMERCIAL BANK F	10,000	6,981	13,055,031	63,969	銀行	
MASAN GROUP CORP	3,500	3,643	15,959,406	78,201	食品・飲料・タバコ	
BAO VIET HOLDINGS	1,200	839	4,869,100	23,858	保険	
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	4,800	4,500	16,336,452	80,048	銀行	
PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	2,000	1,395	7,621,614	37,345	公益事業	
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE	—	1,028	19,648,170	96,276	食品・飲料・タバコ	
合 計	株 数 ・ 金 額	59,892	49,102	277,260,146	1,358,574	
	銘 柄 数 < 比 率 >	18	19	—	<99.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,358,574	99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	12,932	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,371,506	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,371,504千円)の投資信託財産総額(1,371,506千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=110.49円、100ベトナムドン=0.49円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2017年6月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,371,506,232
コール・ローン等	9,878,461
株式(評価額)	1,358,574,719
未収配当金	3,053,052
(B) 純資産総額(A)	1,371,506,232
元本	1,637,187,450
次期繰越損益金	△ 265,681,218
(C) 受益権総口数	1,637,187,450口
1万口当たり基準価額(B/C)	8,377円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,496,773,717円
期中追加設定元本額	2,433,712円
期中一部解約元本額	862,019,979円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	1,637,187,450円

○損益の状況(2016年6月7日~2017年6月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	54,526,105
受取配当金	54,526,105
(B) 有価証券売買損益	235,596,890
売買益	306,572,094
売買損	△ 70,975,204
(C) その他費用	△ 1,874,168
(D) 当期損益金(A+B+C)	288,248,827
(E) 前期繰越損益金	△ 766,956,312
(F) 追加信託差損益金	△ 563,712
(G) 解約差損益金	213,589,979
(H) 計(D+E+F+G)	△ 265,681,218
次期繰越損益金(H)	△ 265,681,218

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。